

令和 5年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 住宅課
 担当名: 総務・民間住宅担当
 内線: 5563

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業			
P12	住宅融資事業費			一般会計	土木費	住宅費	住宅建設費	住宅融資事業費			
事業期間	平成 6年度～ 令和 9年度	根拠 法令	なし			針路 分野施策	09 0901	未来を見据えた社会基盤の創造 住み続けられるまちづくり	SDGsゴール 11 SDGsターゲット		
1 事業概要 質の高いまちづくり・住まいづくり誘導のために過年度に実施した制度融資について、取扱金融機関への預託を行う。 (ア) 彩の国の家住まいローン預託額 △17,454千円 (イ) 埼玉県住宅建設資金預託額 △33千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 彩の国の家住まいローンの融資に係る原資の預託 78,649千円→61,195千円 環境配慮、県産木材の使用などの工事上の条件及び敷地面積といった、県の定める条件に適合する住宅について、金融機関からの貸付原資の一部を県が預託をすることにより、債務者の負担する利息の一部減免するもの。(平成6年度から平成14年度に行った当該融資についての預託) イ 埼玉県住宅建設資金の融資に係る原資の預託 3,834千円→3,801千円 県産木材の使用、高耐震住宅の新築など、県の定める条件に適合する住宅について、金融機関からの貸付原資の一部を県が預託をすることにより、債務者の負担する利息の一部減免するもの。(昭和61年度から平成14年度に行った当該融資についての預託) (2) 事業計画 過年度実行済み融資に対する預託のみ。令和9年度までの予定。 (3) 事業効果 令和2年度は318件に対し預託を行った。 令和3年度は274件に対し預託を行った。 令和4年度は226件に対し預託を行った。 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 県と金融機関の各々で原資を負担し、融資を行っている。 (5) 補正予算の概要 当初の見込みより償還が進んだことによる預託金の減額 ア 彩の国家住まいローン △17,454千円 イ 埼玉県住宅建設資金 △33千円							
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)											
3 地方財政措置の状況 なし											
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.1人=950千円											
予算額		財 源 内 訳							一般財源	補正後の 予算額	
		諸 収 入									
決定額	△17,487	△17,487						0	64,996		
現計額	82,483	82,483						0			

事業内訳書

事業名	住宅融資事業費		
単位事業名	彩の国の家住まいるローン預託額	予算額	△ 17,454千円

○歳入 (単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
諸収入・ 住宅費貸付金元利収入	△17,454	—	住宅融資事業費貸付金元利収入
合計	△17,454	—	

○歳出 (単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
貸付金	△17,454	—	彩の国の家住まいるローンの償還が進んだことによる預託額の減
合計	△17,454	—	

単位事業名	埼玉県住宅建設資金預託額	予算額	△ 33千円
-------	--------------	-----	--------

○歳入 (単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
諸収入・ 住宅費貸付金元利収入	△33	—	住宅融資事業費貸付金元利収入
合計	△33	—	

単位事業名	埼玉県住宅建設資金預託額	予算額	△ 33千円
-------	--------------	-----	--------

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
貸付金	△33	—	埼玉県住宅建設資金の償還が進んだことによる預託額の減
合計	△33	—	